

「DLA(外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント)について」

児童生徒の日本語の力を把握するために、どのような方法があるのだろうか。



「外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント (DLA)」を参考にするとよいでしょう。「DLA」は、学校において児童生徒の日本語の能力を把握し、その後の指導方針を検討する際の参考となる日本語能力測定方法です。

外国人児童生徒のための J S L 対話型アセスメント (DLA)

- ① 文化的、言語的に多様な背景を持つ年少者の言語能力を、マンツーマンによる対話を通して測る支援付き評価ツールです。
- ② 基本的には、日常会話はできるが、教科学習に困難を感じている児童生徒を対象としています。
- ③ 紙筆テストでは測れない潜在的な言語能力を測定することによって、学習支援のための指導計画や学習活動及び教材の選択について考える際のヒントが得られます。
- ④ 「話す」「読む」「書く」「聴く」の4つの言語技能の測定ができます。

★ 詳しくは、以下のサイトをご覧ください。

文部科学省 (DLAの本冊がダウンロードできます)
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/clarinet/003/1345413.htm



(DLAは、「Dialogic Language Assessment」の略)

映像資料もあります！

◆東京外国語大学多言語多文化共生センター

東京外国語大学多言語多文化共生センターのサイト内では、「DLA」の使い方映像マニュアルや、聴解用映像等が、YouTubeで配信されています。ぜひ、ご覧ください！

